

2009年度

科目名	演習Ⅱ			
担当教員	横田 隆志			
配当	日文4		コード	24150
開期	通年	講時	火曜日4限	単位数 4
授業テーマ	卒業研究の作成			
目的と概要	3回生の演習を土台として、文学作品に対する理解と問題意識を深め、卒業研究の作成にそなえます。			
成績評価法	課題に取り組む姿勢(50%)・レポート(50%)			
テキスト	プリントを配布します。			
参考書	授業のなかで適宜紹介します。			
履修に 当たっての 注意・助言				
講義計画				
<p>(前期)</p> <p>中世の文学作品を題材として、各自がそれぞれにあたためた研究テーマについて研究発表を行います。発表後は参加者全員がその発表に対して相互に意見や質問を述べ、そこで浮上した問題点について討論します。発表者だけでなく、ゼミ参加者全員が問題意識を高めていくことを期待します。</p> <p>第1-3回 ガイダンス……論文を書くとはどういうことか 第4-14回 学生による発表および個別指導 第15回 まとめ</p> <p>(後期)</p> <p>卒業研究をまとめるにあたって、自己の研究対象・研究方法などを個別指導によって確かなものにしていきます。資料の調査と吟味を重ねて、研究を確実なものに練り上げることを目的とします。さらに、それと並行して、自分の考えを文章で正確に表現する技術を養成します。以上の階梯を経て、12月には卒業研究の下書きを提出してもらい、その完成に備えます。</p> <p>第16-18回 ガイダンス……論文を磨きあげるための技術 第19-29回 学生による発表および個別指導 第30回 まとめ</p> <p>※上記の発表スケジュールは受講者数によって変更する場合があります。</p>				